NEWS RELEASE

2026年11月17日
株式会社エフピコ

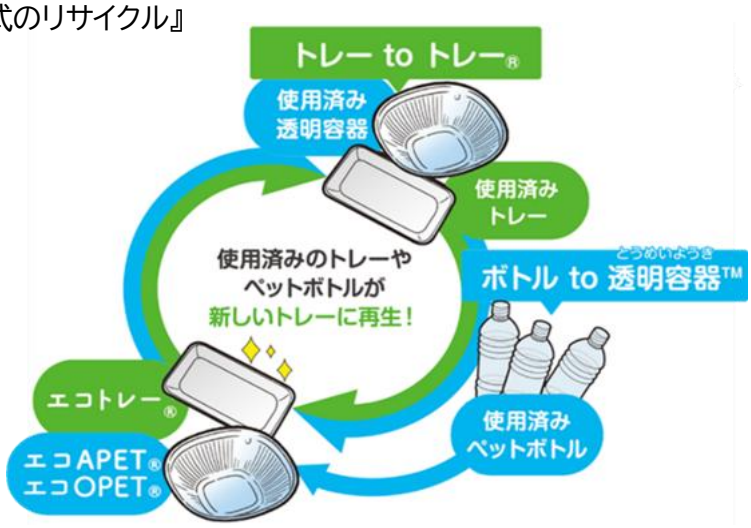
エフピコとニューウオジョウが「エコストア協働宣言」エコ製品の積極的使用でCO2排出量削減

～2027年6月期は年間「10t」のCO2排出量削減を目指す～

株式会社エフピコ（代表取締役会長：佐藤 守正、以下「エフピコ」）と株式会社ニューウオジョウ（代表取締役社長：伊藤　俊行、以下「ニューウオジョウ」）は、愛知県を中心に展開する全18店舗において、エフピコのエコ製品（※1）を積極的に採用し、CO2排出量削減を推進する「エコストア協働宣言」を発表いたします。
エフピコとニューウオジョウは、本宣言を通じて地域における環境負荷の低減と地上資源の活用に取り組み、持続可能な循環型社会の形成に貢献してまいります。

エフピコ × UOJO ウオジョウ流通グループ 株式会社 ニューウオジョウ

『エフピコ方式のリサイクル』



●本取り組みについて
エフピコは、使用済み食品トレーを新たな食品トレーに生まれ変わらせる「トレーtoトレー」及び使用済みペットボトルを回収し新たな透明容器に生まれ変わらせる「ボトルto透明容器」に取り組み、エコ製品を製造しています。独自の「エフピコ方式のリサイクル」による地上資源の循環、CO2排出量削減及び環境負荷の低い製品の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

ニューウオジョウは、エフピコのエコ製品を積極的に使用することで、2026年6月期において6tのCO2排出削減に貢献しております。本宣言に先駆けて、2026年9月から売り場で使用している汎用トレーをエコ製品へ切り替えました。2027年6月期においては、10tのCO2排出削減を目標としております。今後も地上資源から再生されたエコ製品の使用を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

（※1） エコ製品：回収された資源を原料とする「エコトレー」、「エコAPET」、「エコOPET」

【ご参考】

＜株式会社エフピコ＞

スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどで使用される簡易食品容器を製造販売する国内最大手メーカーです。エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」「ボトルto透明容器」による地上資源の循環及びCO2排出量削減、環境負荷の低い容器の開発による省資源化などを通じて、持続可能な社会の実現を目指しています。

所在地：〒163-6037　東京都新宿区西新宿6丁目8番1号新宿オークタワー37階

代表者：代表取締役会長　佐藤 守正／代表取締役社長　安田 和之

設　立：1962年7月

H　P：https://www.fpco.jp/

【リサイクル特設ページ】エフピコ みんなでリサイクル

＜株式会社ニューウオジョウ＞

愛知県を中心に18店舗を展開する鮮魚専門店です。「安心・安全・正直」をモットーとして、百貨店やスーパーマーケット内へのテナント出店を通じた鮮魚の小売事業を展開しております。「おいしい魚を食卓に届けることで、お客様の幸せと豊かな食生活を支える」ことを目指し、市場からの新鮮な仕入れと高い加工・調理技術のもと、ご家庭へ美味しいお魚と笑顔をお届けしております。

所在地：〒480-0202　愛知県西春日井郡豊山町豊場八反107

代表者：代表取締役社長　伊藤　俊行

設　立：1973年11月

H　P：https://www.newuojo.jp/

以　上

【本リリースに対するお問い合わせ先】

■株式会社エフピコ　リサイクル推進部　TEL：03-5325-7559　FAX：03-5325-7767